

国際ロータリー会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ 『持続可能なインパクトを生み出そう』

第2570地区ガバナー 原島 生慈 『ロータリー活動に誇りを！』

会長方針 龍山 利道 『出会いに感謝 奉仕によるこび』

会長 龍山 利道 副会長 増渕 和夫 幹事 村上 俊之



第2317回例会 9月第3週 9月17日(木)

通常例会 『イニシェーションスピーチ』 小島 武会員・鹿毛利久会員

『会員ミニ卓話』 上田 昭憲会員

司 会 親睦活動委員長

点 鐘 会長

龍山 利道

ソング 「奉仕の理想」

会長の時間 会長 龍山 利道



本日はお忙しい中、例会にご出席いただき大変ありがとうございました。

本来ですとまだまだ残暑厳しい時期ですが、東京エリアにおいては雨の多い毎日です。9月に入っでの10日間で日照時間は7.4時間ということですから驚きです。

そのようなことから以前より9月8日に予定していた親睦ゴルフも雨のため中止となりました。本当に残念でした。

さて、本日はニコニコボックスについてお話しいたします。

元々は「罰金箱」のような意味があったそうですが、昭和10年、孤児院の社会事業委員の関幸重氏（植村伝助商店）が、関東大震災の孤児（東京市の孤児院＜東京ロータリークラブが寄贈した孤児院（ロータリーハウス））300名を玉川園という遊園地に招くために、例会で協力を求め小箱を持って寄付を集めてその資金にしたそうです。この箱を『ニコニコボックス』と名づけられました。

当初は紙箱でしたが、昭和11年(1936年)9月30日、関幸重氏が自ら恵比須顔を彫り込んだ木箱を考案され三越百貨店で特製されました。この元祖ニコニコボックスは今でも東京ロータリークラブに保管されているそうです。

このニコニコは「嬉しかったことや失敗したことなど、何かにつけて善意のお金を箱に納め、社会奉仕活動等に使用する」と定義づけられています。

さて、本日は小島会員・鹿毛会員よりイニシェーションスピーチをまた上田会員より卓話を頂戴いたします。よろしくお願いいたします。

また、来月は10月1日にガバナー補佐訪問、10月15日にガバナー公式訪問を予定しています。みなさまのご参加をお待ちしております。

幹事報告 幹事 村上 俊之



1、地区事務所より3件受信

- 1) ロータリー囲碁同好会主催、第24回「ロータリー全国囲碁大会開催」の案内
日時：11月21日(土) 開会式：10時
場所：市ヶ谷日本棋院本院6階対局室
参加料：9,000円 申込は10月31日迄
- 2) 2026-27年度メイクアップDay 追加登録並びに「参加申込」は参加を希望するクラブへ直接申込となります。

*各自でお申込みをお願い致します。

3) 地区大会のご案内 その他

【1日目】11月21日(土) 受付:13時30分

会場：ナチュラルファームシティ

【2日目】11月22日(日) 受付:11時45分

会場：秩父宮記念市民会館

1、令和8年秋の全国交通安全運動の実施要項及び出発式の案内

日時：9月18日(金) 10時

場所：カインズ新座店

1、富士見ロータリークラブより年度計画書拝受

10月は米山月間 11月はR財団月間

米山寄付金ご協力のお願い

10月は米山月間です。会員の皆様の善意の寄付金をお願い申し上げます。

米山寄付金：10,000円以上

R財団寄付金ご協力のお願い

11月はR財団月間ですが、通常例会が5日だけなので10月15日からお願いに上がります。会員の皆様の善意の寄付金をお願い申し上げます

R財団寄付金：100ドル(9月は16,000円)

スマイル報告

親睦活動委員会

委員 小澤 康人



龍山 利道会員 本日、イニシェーションスピーチよろしくお願いします。

村上 俊之会員 イニシェーションスピーチと会員卓話を楽しみにしております。

戸高 健司会員 9月11日に息子が18歳になりました。成人です。肩の荷は下りません。

加藤 涼聖会員 鹿毛さん、小島先生、本日のスピーチ楽しみにしております。上田会員の卓話も楽しみにしております。今書いているボールペンは、先日私の誕生日に長男がプレゼントしてくれました。とても書きやすいです。

松岡 昌宏会員 小島武会員、鹿毛利久会員のイニシェーションスピーチ楽しみにしております。本日も宜しくお願いします。

小島 武会員 本日、イニシェーションスピーチをさせていただきます。よろしくお願いします。

鹿毛 利久会員 今日は宜しくお願いします。

森田 輝雄会員 よく雨が降りますね。皆さん体調には気を付けましょう。

山田 一郎会員 近くで火災が発生しました。皆様ご注意ください。

吉原 礼子会員 イニシェーションスピーチ楽しみにしております。

神谷 稔 会員 イニシェーションスピーチとミニ卓話楽しみにしております。

岡本比呂志会員・増淵 和夫会員・並木 傑 会員

石原 勇介会員・小泉 哲也会員・森 克巳会員

上田 昭憲会員・山腰 拓実会員・高沢 幹久会員

古賀 毅 会員・小澤 康人会員

「小島武会員・鹿毛利久会員・イニシェーションスピーチ楽しみにしております。上田昭憲会員、ミニ卓話楽しみにしております」

鹿毛 利久



皆さまこんにちは。このたび、新座ロータリークラブでお世話になることになりました。鹿毛利久です。今日はイニシェーションスピーチということで、改めて、私のことをお話しさせていただきます。

私は生まれも育ちも新座で、仕事もこの新座市が中心です。生まれは新座団地で、今年で四十九歳になります。学校も早めに卒業して、皆様のよう華やかな経歴があるわけではありませんが、新座で生まれて、新座で商売をして、今また新座ロータリークラブにお世話になる。一時期、東京の生活に憧れることもありましたが、結局、私はこの新座が居心地がよくて、この新座の町から離れない人間なのだと思います。ちなみに終の棲家であるお墓も新座市営墓園にあります。

生まれたところから最後に入るところまで、だいたい新座で済むようになっていきます。旅行などでどこかに行くのは好きなんですけど、暮らす場所となると、やっぱり新座市が一番なんですよ。

私の職歴ですが、早めに社会に出たこともあり、コーヒーショップやパソコン関係、水道屋とかトラック運転手などいろいろな職業を経験させて頂きました。21歳の時に新宿の葬儀屋に就職しそのあともいろいろフラフラしましたが、今は新座市大和田で「セレモメモリー」という葬儀社を経営しています。主にというかほぼ新座市を中心に、ご葬儀のお手伝いをさせて頂いております。起業して18年目になります。葬儀屋ですので、普段は明るい話ばかりをする仕事ではありませんが、必ず最後に必要とされる仕事だと思い、なんとか小さく細々と運営して生き延びております。

私がロータリーに入会したのは、東日本大震災の前の年、2010年頃です。三和商事の山田社長に声をかけていただき、新座こぶしロータリークラブに入りました。会社を立ち上げて数年がたち、経営の流れがようやく少し分かってきた頃でした。

正直に言えば、その時はロータリークラブがなんなのかがまったく分かっていませんでしたし、当時から社長にお会いするたびにかなりしつこく何度も何回も誘っていただいたご縁で入会させて頂きました。そして例会に出席し食事をしたりして新座こぶしの皆さんと交流するうちに、少しずつロータリーのよさが分かってきました。仕事も立場も違う方たちと、損得だけではない付き合いができることや、あまり勉強をしなかった私は新座こぶしの会員の方からたくさんいろいろな事を学ばせて頂きました。今もそこにロータリーの魅力を感じています。

今になって思えば、山田社長があれだけ声をかけてくださらなかったら、私はロータリーに入会していなかったかもしれません。自分から進んでこういう会に入るような人間でもありませんので。しつこく誘っていただいたことも、今ではありがたかったと思っております。

少し家族の話をさせて頂くと、私が二十四歳のときに、私の父親は五十二歳で亡くなりました。今、自分もその年齢に近づき、あと3年でさよならかと思うと本当に若かったのだと、改めて感じています。

それもありまして、最近では、自分でもエンディングノートを書いて、少しずつ自分が死んだ時の準備をしています。自分は葬儀屋なので、最近では家族葬が主流ですが、自分の葬式の時は最高の祭壇を飾って、こんなレイアウトにしてなど企画をして、車はこのあたりに斜めに並べて展示してなどと指示はデータにして記録してあります。あと鹿毛家の宗派は本来でしたら神道なんですけど、どちらが先になるかは分かりませんが、たぶん私の方が先にあの世に行くと思いますので、その時は神道と仏教でだいぶ宗派とか違いますが同級生である加藤さんにぜひ私のお葬式のお経をお願いしたいと思います。

小島 武



昭和40年卒業して当時の名門東大第一外科に入局しました。同期の13人と外科医をめざして外科学の修練を開始しました。12年間医局に席をおいて外勤として都立病院外科での修練を重ねました。当時すでに大学病院を離れて地方から地域医療を掲げて高度の医療を提供する病院をめざして埼玉県・神奈川県・千葉県で診療所からたちあげて病院を建設した先輩達がおりました。

新座に来ましたのは、東京で、平林寺で修行された興禅寺の住職様に、新座に骨を埋める覚悟があるなら・・・と、平林寺檀家の地主様を紹介して頂いたからでした。

数件の地主の方と診療所や病院建設について設計図を書いて話し合いましたが、場所や相続の問題など難題がありました。

やむなく閉院を考えていた診療所をお借りして地域医療の先輩達の後を追って、内科・外科の診療所新座・堀ノ内診療所を1980年に開業しました。

出来ることは昔の開業医の先生が日常としていた往診を行うことでした。努力の甲斐あって3年後の1983年に50床の医療法人社団堀ノ内病院を建設することが出来ました。地域医療として大学病院と同等の医療を提供する救急病院を目指して、友人たちの協力も得て病院を拡張拡大してきました。病床数も140床・170床・199床として増改築して現在に至っています。

地域医療の原点は救急医療です。どのような患者でも「いつでも断らない」をモットーとして地域医療に邁進してきました。

しかし時代は変わり救急救命士が誕生して心筋

自分の終わりについて考えると、そこまでの時間をどう過ごしたいかにも、自然と目が向きます。仕事も続けたいし、好きな車にも乗りたい。旅行にも行きたいし、と思う事もありますが、仕事もそうですが、最近は物欲も減ってきて、車も大体乗りたいと思う車も乗ってきたし、ほぼほぼ人生やりきった感を感じる時もあります。ただ気の合う人と、おいしいものを食べながら、くだらない話もしていきたい。そういう普通の時間を、もう少し大事にしたいと思っています。

そして退屈になったら何かを発見し、また新しい楽しいことをやっていき楽しんで暮らしていきたいと思います。

会社を経営していると、いつの間にか自分の考え方や判断が基準になりがちですが、ロータリーでは、自分とは違う経験をしてきた大先輩の方々の話を聞けますし同じ出来事でも見方が違う。その違いに触れられたことは、仕事の面でも、人としても、いろいろな事を勉強させて頂きました。新座こぶしロータリークラブは解散してしまいましたが、そこでできたご縁までなくなったわけではありませんし、今回またこの新座ロータリークラブのみなさまに迎えていただき、地元でまた新しいご縁をいただけたことを、うれしく思います。

長くいたクラブがなくなるのは、やはり寂しいものですがただ、こうしてまた例会に来て、皆さんと食事をしながらお話ができる場所があるのは、本当にありがたいことだと思っています。また少しずつゆっくりと新座ロータリークラブに馴染んでいければと思っています。

これからよろしくお願いします。ありがとうございました。



梗塞や脳出血の救急患者はメディカルコントロールの指令で専門病院に搬送されることになりました。守備範囲が狭くなってしまいました。

今もう一つ困っているのが看護師の確保です。これまでは堀ノ内病院に就職して朝霞地区医師会立看護婦養成学校の朝霞准看護学校と朝霞地区医師会立看護専門学校に入学して、病院からの奨学金を受けながら卒業後は一定期間働いていただくという看護師養成制度が有効でした。しかし10数年前から看護学校志望者が激減してしまいました。その代わり紹介業者から紹介される看護師さんが唯一の道になってしまいました。看護師志望者が増えてくれないかと願っています。

ミニ卓話

上田 昭憲



皆さん、こんにちは。

今日は、最近私が楽しんでいる二つのことについて、少しお話ししたいと思います。一つ目は、Googleマップです。

私は以前から、出かけた先のお店やホテル、観光地などで写真を撮ったり、口コミを投稿したりするのが好きで、Googleの「ローカルガイド」というものをやっています。

現在はレベル8まで来まして、以前調べたところでは、世界でも1%台くらいしかいない、そこそこレアな人物になっているようです（笑）。

もちろん、これで何か特別な資格がもらえるわけではないのですが、コロナ前にはGoogleから「本社で行われる研修に参加しませんか」というような案内までいただいたことがありました。「ついにGoogleから声がかかった！」と喜んでい

たのですが、その後コロナ禍になり、その話も立ち消えに。ですので今でも密かに、

「そろそろ、もう一度声をかけてくれないかな」と思いながら、せっせと口コミを書いています（笑）。

そして、もう一つ最近かなり楽しんでいるのが、ChatGPTです。

皆さんも名前は一度くらい聞いたことがあると思いますが、この一年くらいの進化は本当に驚くものがあります。

私は今、ChatGPTを使って英会話の練習をしています。私には、将来アメリカで仏教やマインドフルネス、瞑想を伝える活動をしてみたいという夢があります。

そのため「英語を話せるようにならなければ」と思いながら、実はずっと先送りにしていました。ところが先日、シカゴから友人が日本に来ることになり、お寺にも遊びに来てくれました。

そこで、せっかくなら英語でお寺の説明をして、実際にメディテーションも体験してもらおうと思ったのです。

そこからの一週間は大変でした。

「薬師如来は英語でどう説明するのか」

「呼吸に意識を向けてください、は何と云えばいいのか」

「力を抜いてください」

「目を閉じてください」

今まで「いつかやろう」と思っていた英語版のメディテーションを、ChatGPTと一緒に一気に作り上げました。

そして実際に、英語で簡単なお寺の説明をし、瞑想を案内することができました。

完璧な英語ではありません。

途中で言葉が出てこなくなることもあります。

でも、ChatGPTの便利なところは、分からなくなったら途中から日本語で、「こういうことを英語で言いたいんだけど、何て言うの?」と聞いても、すぐに対応してくれるところです。

さらに発音や言い回しも直してくれますし、相手役になって会話の練習までしてくれます。しかも英語だけではなく、多言語に対応しています。

ですから、これから英語や外国語を勉強してみた

いという方には、かなり面白いツールだと思います。

私は最近、この「Googleマップ」と「ChatGPT」という二つを、遊びながら楽しんでいます。ただ、遊んでいるだけに見えて、振り返ってみると、Googleマップは世界とつながるきっかけになり、ChatGPTは将来アメリカで活動したいという自分の夢を、一步現実近づけてくれています。

好きなことを続けていると、それが思いがけないご縁や、新しい可能性につながることもあります。

これからも楽しみながら、新しいものに触れ、自分自身も少しずつアップデートしていきたいと思っています。

そしてGoogleからもう一度、本社研修のお誘いが来ることも、まだ諦めずに待っています（笑）。また、今後は例会にもできる限り出席できるよう努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。



松岡昌宏ガバナー補佐訪問

タイムスケジュール

訪問日:2026年10月1日(木) 集合:11:30

場 所:例会場 ベルセゾン 6階 (Fuyo)

12:00 ガバナー補佐入場

12:00 全員で食事

12:30 第2318回例会 司会 吉原 礼子

点鐘 会長 龍山 利道

ロータリーソング

「君が代・奉仕の理想・四つのテスト」

ビジター紹介 龍山 利道

会長の時間 龍山 利道

幹事報告 村上 俊之

今月のお祝い

委員会報告

スマイル報告

13:00 卓話 RI第2570地区 第2グループ

ガバナー補佐 松岡 昌宏様

テーマ「会員増強と公共イメージの向上」

13:30 補佐訪問のお礼の挨拶会長 龍山 利道

13:30 閉会点鐘 会長 龍山 利道

ガバナー補佐お見送り

10月のプログラム

委員長 森 克巳

1日(木) 通常例会「松岡昌宏ガバナー補佐訪問」

★ 入会3年未満は義務出席

集合:11時30分 点鐘:12時30分 食事:12時

8日(木) 例会取消

15日(木) 通常例会「原島生慈ガバナー公式訪問」

★懇談会:11時15分 (入会5年未満は義務出席)

集合:11時30分 点鐘:12時30分 食事:12時

22日(木) 例会取消

29日(木) 夜間例会「会員親睦会」 ボヌール 19時

クラブからの連絡

★補佐訪問・公式訪問は入会3年未満の会員は義務出席です。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

★29日(木)夜間例会の出欠を事務局に15日までにお知らせください。

☆例会出席は 会員の義務です
欠席の場合はMake upをしましょう

<http://www.niiza-rc.jp>

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ

新座ロータリークラブ事務局

〒352-0001 新座市東北2-25-11-406

電話 048 (473)7041

FAX 048 (473)9221

Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp